



平成 30 年 2 月 5 日

各 位

会社名 日本ケミコン株式会社
 代表者名 代表取締役社長 内山 郁夫
 (コード番号 6997 東証第 1 部)
 問合せ先 取締役 白石 修一
 (TEL. 03-5436-7711)

特別損失の計上及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

平成 30 年 3 月期第 3 四半期連結累計期間（平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日）において、下記のとおり特別損失を計上するとともに、平成 29 年 11 月 2 日に公表いたしました平成 30 年 3 月期連結累計期間（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせ致します。

記

1. 平成 30 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	128,000	6,200	5,500	4,300	263.98
今回修正予想(B)	128,000	6,200	5,500	2,100	128.93
増減額(B)－(A)	—	—	—	△2,200	—
増減率(%)	—	—	—	△51.2	—
(ご参考)前期実績 (平成 29 年 3 月期)	116,311	3,338	2,002	840	51.57

(注) 当社は、平成 29 年 10 月 1 日付で普通株式 10 株につき 1 株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1 株当たり当期純利益を算定しております。

2. 特別損失の計上及び業績修正の理由

平成 30 年 1 月に公表しました「シンガポール競争委員会による当社の子会社に対する制裁金の支払命令について」及び、「米国集団民事訴訟の和解及び特別損失の計上に関するお知らせ」等について、平成 30 年 3 月期第 3 四半期連結会計期間において特別損失 22 億 41 百万円を計上し、平成 29 年 11 月 2 日に公表しました通期連結業績予想を上記のとおり修正いたします。

※ 本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在における将来の見通し、計画のもととなる前提、予測を含んで記載しております。実際の業績は、今後様々な要因によって本資料に記載した予想とは異なる可能性があります。

以 上